



発行所 金沢市泉本町3-111 金沢高等学校 新聞部・文化委員会

校訓と教育理念

質実剛健の 気風を高揚し 共に求める真理 共に育む友愛 共に尊ぶ礼節 共に鍛える心身

「新しい生活様式」が始まる ~Withコロナ時代に対策徹底~



対面せず前を向いて昼食を取る生徒たち

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休校期間を経て、6月1日から授業が再開され、校舎に生徒たちの元気な姿が戻った。感染予防に細心の注意を払いながら、「Withコロナ時代」の学校における新しい生活様式が始まった。

換気や検温を徹底

休校期間は3月上旬、4月、5月に及び、生徒たちはこの間、自宅待機で学校からの課題やオンライン授業に取り組みできた。学校再開にあたり、本校では登校時の検温報告を徹底し、新たに昼食スペースを増やす等、各種の安全対策を講じた取り組みを策定した。

6月1日、久しぶりに登校した生徒たちは、教師の呼びかけに応じて玄関で手を洗い、手指をアルコール消毒して教室に向かい、新学期をスタートさせた。各教室前には消毒用のアルコールが設置されたほか、昼食時には「密」



登校時、手洗いをする生徒



玄関では手指消毒が行われた



さまざまなフェイスシールドをする先生

を避けるため、教室以外にも昼食場所が複数設けられ、生徒らが向かい合わずに食事をする姿が見られた。この他にも、マスクの着用や教室の換気等の予防対策が行われている。コロナ時代においては、学校再開後もすぐに元の生活に戻れるわけではないが、皆が力を合わせ、新しい生活様式の下での学びを進めていきたい。

世界保健機関(WHO)は、国際連合の専門機関であり、保健・医療の分野において最も信頼できる最高権威であると言っても過言ではない。今回の新型コロナウイルス感染拡大が明らかにされた際にも、これまでの感染症のパンデミック(世界的大流行)対策と同様に、WHOに任せておけば大丈夫だと、私自身は考えていた。しかし、その信頼感はいままでの様々なWHOの対応の遅れ等により、根底から揺らぎ始めている。

マスク方針を大幅転換 WHOは新型コロナウイルス

主張 信頼揺らぐ「世界的権威」 - 混迷を極めたWHO -

マスク着用に関する指針を大幅に変更し、「無症状の人に於いてもマスクの着用を推奨する」と発表した。これに世間は驚き、今までの発言は嘘だったのかと非難する声が高まった。私もこの

会見を見た時、「今さら何を言いつつ」と憤ったものだ。しかし、この背景には、新型コロナウイルスの感染者は発症の数日前から強い感染力を示すことがあるという最新の研究結果があった。

ウイルスは厄介なことに、潜伏期間である無症状の時に最も感染性が高くなるのである。 眞実を知る努力を

少し突然で強引な方針転換だったのでは、と私は思った。だが、当初の発言によってマスクをしない人が増加し、感染拡大を招いた事実を否定できない。だが日本では大多数の人が、感染拡大が明らかになってからはマスクを着用し続けている。信頼すべき当局の混迷ぶりに批判的な意見を持つのは仕方ないことだが、一人ひとりが正しい情報を求めて、主体的に行動しようとする姿勢も非時時には必要なのではないか。

が、考えれば今回のウイルスはその名の通り、「新型」なのである。WHOもその発言力の大きさを鑑みて、情報を集め丹念に分析した結果の方針転換、と言うこともできる。 (今井 和臣)

ただ、当初の発言によってマスクをしない人が増加し、感染拡大を招いた事実を否定できない。だが日本では大多数の人が、感染拡大が明らかになってからはマスクを着用し続けている。信頼すべき当局の混迷ぶりに批判的な意見を持つのは仕方ないことだが、一人ひとりが正しい情報を求めて、主体的に行動しようとする姿勢も非時時には必要なのではないか。

新任紹介 小池田 健一 先生 (理科 生徒指導室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

小池田 健一 先生 (理科 生徒指導室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

関 崇 先生 (英語 第2職員室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

山田 裕一 先生 (数学 第3職員室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

平島 紀代美 先生 (国語 第3職員室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

大野 浩子 先生 (地歴公民 第3職員室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

土居 裕佳 先生 (保健体育 第3職員室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

山田 裕一 先生 (数学 第3職員室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

大野 浩子 先生 (地歴公民 第3職員室) 今年新任の先生6名が着任された。今年の新任の先生方は、出身もさまざまである。新聞部では先生方のことを知ってもらうため、インタビューを行った。

再登板に奮起誓う

生徒会、昨年度から続投 前期生徒会役員選挙は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で行われず、昨年度後期の執行部が引き続き前期役員を務めることとなった。6月16日に校長室で任命式が行われ、メンバーは困難な時にこそ学校を活性化させたいと、活動に励んでいる。

本気で話し合う 会長の古川君は「役員でグループ通話を行うことになり、互いが本音で話し合える空気作りをしていきたい」と、前期の活動に向けた意欲を語ってくれた。

- 令和2年度前期 生徒会執行部 会長 古川 怜志 (3年7組) 副会長 宮内 悠伍 (3年4組) 竹松 俊介 (3年8組) 書記 浅野 大生 (3年9組) 曾谷 桃子 (2年9組) 会計 武田 麗央 (2年8組) 西脇 幹太 (2年7組) 執行委員 桶谷 蓮 (3年5組) 中米 輝 (3年7組) 高田 光矢 (2年7組) 小林 琉 (2年8組)

全く見当もつかない不安もありますが、今しかできないことを考え、今年ならではの生徒会にしたい」と力強く語った。書記の曾谷さんも「前期まで務めるからには、また新たな節目まで全力を尽くしたい」と思い、意気込みを見せた。 会計の西脇君は「放送で、クイズのようなことを行いたい」と学校活性化のアイデアを語り、会計の武田さんは「楽しめるような企画を考えたい」と話してくれた。 執行委員の桶谷君、中米君、小林君、高田君は「状況に応じて自分達は何をするか考えて提案していきたい」と、多くの行事が中止となり、後期から引き続き前期まで務めることについて、書記の浅野君は「不透明で雲行きも



学校長より前期生徒会役員への任命を受けるメンバーたち

# を忘れない

## 大会等中止について各部長に聞く

新型コロナウイルス感染拡大で県高校総体等が中止となったことから、金高新聞では3年生の各部長にインタビューを行い、現在の思いや後輩へ託すメッセージ等を語ってもらった。  
(大会等が中止となった部・同好会の3年生部長が対象)

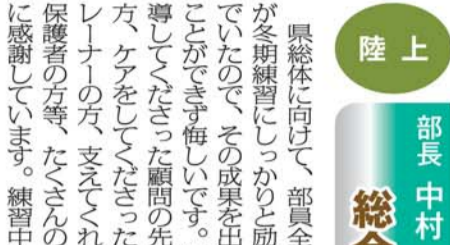


昨年の新人戦の様子

### テニス

**男子 部長 西出 爽君 (3年9組)**  
**恩返しの方がなく、残念**

このように形が終るのは悲しいし、悔しいし、何とも言えない感情です。僕たち3年生は受験生であり、この悔しい気持ちを糧に頑張ろうと思います。  
これまで応援してくれた人々には、総体という恩返しの場がなくなって残念です。後輩達には、僕たちの代では達成できなかった全国ベスト8という目標を達成してほしいです。一人ひとりが自分に厳しく練習を重ね、最後の大会



昨年の決勝で鋭いドライブインを見せる光岡君

### バスケットボール

**男子 部長 本谷 優治君 (3年13組)**  
**悔しかった経験忘れず**

インターハイ中止と知った時、状況を受け入れることが、とても悔しくつらかったです。この悔しかった思いを忘れず、今後の将来に活かしたいと思います。  
私が、金沢高校でバスケット

### 陸上

**部長 中村 厚希君 (3年12組)**  
**総合優勝を再び**

1、2年生には、来年の県総体で総合優勝を目指して頑張ってください。  
総体で総合優勝を目指して頑張ってください。応援しています。



昨年の新人戦の様子

### 女子 部長 邑田 芽依さん (3年12組)

**後輩に思い伝える**

この2年間、目標を達成するためにどんな練習にも耐えてきたのに、試合で力を発揮することがなく終わってしまったのがとても残念です。一緒に頑張ってきた3年生9人で最後の大会に挑むことができます。とても悔しい気持ちです。  
これまでサポートしてく



力を合わせて頑張ってきた部員たち

### 野球

**主将 吉村 悠君 (3年13組)**  
**全国制覇を託す**

全国高等学校野球選手権大会の中止を聞いた時は、何も考えることができませんでしたが、県独自の代替大会を開催していただきました。改めて、

て、野球ができるということ、は当たり前なことではない、と考えさせられました。  
今まで多くの方々の支えがあった野球ができたということ、今回の事態で痛感しました。常に感謝の気持ちを忘れてはならないと思います。僕たちは、甲子園に出場することはできませんでしたが、後輩にとっても思い出です。



北陵戦で鋭いバッティングを見せる高山君

### バドミントン

**男子 部長 大谷 歩生君 (3年11組)**  
**心身ともに成長できた**

今回の県総体に向けて気持ちを高めて一生懸命に頑張ってきました。しかし中止となり、正直とても悔しかったです。顧問の先生方には、どんな時も厳しく親身になって教えていただき、私達は心身共に成長することができました。



校内で試合をする部員たち

### 柔道

**主将 橋高 義人君 (3年12組)**  
**共に切磋琢磨した**

3年生にとっては、全ての大会が高校生活の勝負の場となります。これらの大会に向けて厳しい練習を積み重ねてきましたが、力を発揮できなかったのが悔しいです。  
部員の皆と共に切磋琢磨しながら高め合ってきました。柔道部で学んだことを忘れず今後も頑張っていきたいと思います。後輩たちにはインターハイ出場を目指して頑張ってください。



昨年の新人戦の様子

### ハンドボール

**部長 松田 一朗君 (3年1組)**  
**ひたむきに練習した**

高校時代の集大成をおける場がなくなって、残念という思いです。これまで自分達をサポートしてくれた先輩、先生方や家族に感謝を伝えたいです。  
私たちのこれまでの成果を見せる場はありませんが、こ



県工戦でプレーする選手たち

### チアリーダー

**部長 八牧 実来さん (3年3組)**  
**球場で応援したかった**



応援の練習をする部員たち

中止になる前、今年は昨年よりもいい応援しようと思っ合っていて、みんな夏が来るのを楽しみにしていました。今年は残念でしたが、顔で笑いでいってくださいます。  
2年生とは、一緒にユニフォームを着て踊る機会がなかったけれど、3年生が引退してもいい応援を作ってくたさい。今まで先輩方が受け継いでくださったこの部活を、みんなの元気と明るい笑顔で繋いでいってくださいます。

### 箏曲同好会

**部長 竹村 柚葉さん (3年2組)**  
**全国再び、かなわず**



昨年の文化祭で演奏する部員たち

今年も全国大会出場の内切獲得を目指して頑張りましたが、叶わなくなりました。これまで応援してくださった顧問の先生や技芸講師の方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。  
1、2年生の皆さんには、箏を演奏することを通じて、演奏技術の向上だけでなく、人として成長できるように頑張ってください。

### 茶道

**部長 竹原 正実君 (3年6組)**  
**思いやりの心で**

総文だけでなく、卒業式での来賓の方々への接待や部主催のお茶会も無くなってしまったので、とても残念です。思い描いていた形で最後の部活動を過ごせなかったことは悔しいですが、茶道部で様々な人と出会い、活動できたことを嬉しく思います。  
後輩の皆さんには、茶道を通じてお客様への思いやりと助け合いの心を学んでほしいです。



おもてなしの心を学んだ茶道部員たち

# 頑張った日々

## ソフトボール

部長 長田 ひまりさん (3年13組)  
これまでの過程に後悔はない

新人戦の悔しさを晴らすため、毎日取り組んできたので、総体の中止はともないうれしいです。でも、やってきた過程は絶対になくならないので、やってきたことに後悔はないし、一生大事にしていこうと前向きに考えるようにしています。



昨年の新人戦の様子

## 剣道

男子 主将 谷田 太一君 (3年13組)  
部活ができることに感謝を

中止は残念ですが、自身の将来の実現や後輩たちのインターハイ出場への支援ができればいいと思っています。後輩たちには、今年インターハイに行けなかった3年生のためにも、これからの大会や遠征、日々の練習を必死に頑張って取り組んでほしいです。

毎日部活ができる環境や、指導して下さる先生方、様々な場面で支えをくれる保護者の皆様、感謝の気持ちを忘れたいです。

## 女子 全国優勝をめざして

女子 主将 小林 秋野さん (3年12組)

今まで頑張ってきた成果を出せずに終わることが、とても悔しいです。今後はそれぞれ違う道に進んでいきますが、剣道を通して学んできたことを生かして、将来のために頑張っていきます。後輩達にはこれから苦しい練習もたくさんあると思いますが、自分たちが果たせなかった全国優勝を先生方と一緒に果たしてほしいと思います。



切磋琢磨してきた部員たち

## 女子 新たな目標に向けて

女子 部長 花木 美緒さん (3年12組)

新人戦後、「県総体で再び決勝へ」という目標に向けて日々練習してきましたが、総体が中止になり、自分達が今まで練習してきた成果を発揮する場が失われ、とても残念です。



昨年の新人戦の様子

## バレーボール やりきれない気持ち

男子 部長 藪下 悠樹君 (3年5組)

総体が中止になり、やりきれない気持ちでいっぱいです。しかし、今まで頑張ってきたことは無駄にはならないと思っております。

新しい目標に向けて、お互い言い合える環境も作ってほしいです。

## サッカー

部長 山本 大翼君 (3年12組)  
目指すは選手権

総体中止によって、一つの目標がなくなり残念ですが、選手権に向けてチームで再び一丸となり、頑張ります。今まで自分たちを応援してくださった方々には、総体で結果を残して成長した姿を見せることができなくなりました。しかし自分達にはまだ選手権で優勝するという目標があるので、それに向けて全力で練習していくつもりです。今度も応援よろしくお願ひします。



試合で互いをたたえ合う選手たち

## 水泳

部長 館中 侑次郎君 (3年13組)  
気持ちを切り替え、頑張る

目標にしていた大会が無くなったことは、残念に思いますが、しかし、この状況は誰のせいでもありません。気持ちを切り替え、今できることを頑張っていきたいと思っています。



昨年の新人戦の様子

## 吹奏楽

部長 東 希樹君 (3年4組)  
最後の合奏に笑顔

コンサートに向けて何ヶ月も前から準備してきたので、中止の知らせを聞いた時はとてもショックでしたが、それでも最後に全員で合奏して終わることができてうれしかったです。



玄関前で最後の合奏を行う部員たち

## 弓道

部長 西野 智君 (3年2組)  
後輩の頑張りを期待

オリンピックが延期になったと知った時から予感でしたが、やはり驚きは隠せません。自分達の集大成を見せることなく終わってしまうのは、無念の思いでいっぱい自分たちを育て上げてくれた先輩方、顧問の先生方、今まで本当にありがとうございました。部活動を通して、素晴らしい人達と出会うことができました。

後輩達には大会で優れた結果を得られるよう、頑張ってください。先輩一同、皆さんの活躍を期待しています。



部活の練習風景

## 卓球

部長 福島 柊君 (3年4組)  
切り替えて頑張る



試合や練習ができない日々が続いた中で、今自分ができることを考え、次に向かって進む心の切り替えができました。

この2年半で、先輩や後輩、先生から多くのことを学びました。1、2年生には仲間を大切にしてほしいと思います。優しく時には厳しい仲間が増えれば、お互いを信頼し、支え合える部活動になると思います。一人ひとりが悔いを残さず、部活をやり遂げられることを願っています。

## 美術

部長 猪俣 駿君 (3年4組)  
作品で励みをもたらした

予定されていた展覧会が中止となり、他校の作品を見られる貴重な機会を失ってしまいましたが、心残りではございません。部の活動でなかなか部員全員が集まることはありませんでしたが、部員たちの作品を見るだけで、頑張りが伝わり、励みになりました。

受験に向けて忙しい中ですが、せめて今までの集大成となるような作品を11月の作品展に出品し、後輩たちにインスピレーションを与えたいです。



制作に励む部員

## 書道

部長 田中 恵依子さん (3年7組)  
いつも助けられた

大切な行事であった書道パフォーマンスが中止となり、とても残念です。大会や文化祭では、いつも部員や指導者の南先生、顧問の先生方に助けていただきました。

後輩には今後大会に出て、いろいろな作品を書いて賞をとって欲しいです。また、書道パフォーマンスも続けてください。



作品に取り組む部員

## 少林寺拳法

主将 蔵 歩香さん (3年6組)  
周囲に恩返しを

今年こそはインターハイに出るという目標を持って今まで練習してきたので、中止となった時は何も考えられませんでした。

人数が少なく、思うように活動できないこともありましたが、熱心に指導して下さった先生や監督の方々、文句一つ言わずついてきてくれた部員達には感謝しかありません。これまで支えてくれた人や応援してくれた方々に恩返しができるよう、様々なことに挑戦して頑張っていきます。



代替大会で演武を披露する蔵さん

## インターアクト

部長 橋爪 梨里さん (3年2組)  
日々の活動を継続して

夏に予定されていた年次大会や、海外研修が中止になりましたが、日々の活動は継続的に実施できているので、来年度に向けて今できることをしていきたいと思っています。

くなったのは残念ですが、1、2年生にはまだ機会があるので次を楽しみに頑張ってください。3年生はもう引退しましたが、新部長や新入部員の皆を合わせ、金沢高校インターアクト部の名を広げていってほしいです。



バス停清掃をする部員たち

特集

# 金高生に聞きました

## 休校期間に関するアンケート

「勉強に集中できない」が一番の悩み



「緊急事態宣言」を伝えるニュース (NHKのホームページより)

休校期間中に生徒が感じた一番の悩みは、「勉強に集中できない」ことだった。新型コロナウイルス感染拡大に伴う4月、5月の休校期間について、新聞部が生徒にアンケートを行ったところ、自宅待機中の学習はモチベーションの維持が難しいと考える生徒が多いことが明らかになった。

3年生は「悔いが残った」多く

休校期間中に生徒が感じた思いを聞くため、新聞部では学校の協力を得て「英語」のGoogleクラスルームを使い、登録している1〜3年生約1000人にアンケートを行った。7月3日から10日までの期間で、2800人から回答を得ることができた。

休校期間を振り返ると、「充実した時間を過ごせた」と回答したのは、1年42.4%、2年50%、3年23.8%。「悔いが残った」と答えたのは1年34.4%、2年31.1%に上り、3年では52.4%に上り、受験生としてより厳しく自分自身の行動を評価していることが感じられた。生活習慣については、「規則正しく過ごせた」と答えた



1年生は49.2%、2年50%、3年57.1%となった。休校期間中の勉強は「通常通りできた」と回答したのが1年35.2%、2年25.7%、3年35.7%となった。一日の学習時間では学年の差が表れた。「1時間以上2時間未満」は1年が23.2%、2年27%で、最も多い回答となった。それに対して3年生は「2時間以上3時間未満」が22.6%と最も多く、2位に

1年生は49.2%、2年50%、3年57.1%となった。休校期間中の勉強は「通常通りできた」と回答したのが1年35.2%、2年25.7%、3年35.7%となった。一日の学習時間では学年の差が表れた。「1時間以上2時間未満」は1年が23.2%、2年27%で、最も多い回答となった。それに対して3年生は「2時間以上3時間未満」が22.6%と最も多く、2位に

「外に出られない」ストレスが強い

休校期間中に困ったこと(複数回答)を聞くと、全年を合計して「勉強に集中できない」が最も多かった(回答者の54.2%が選択)。続いて「外に出られない」ストレス(友達と会えない)「退屈過ぎた」(いずれも38.8%)、「課題・宿題が多すぎた」(37.1%)の答えが寄せられた。「分からないことがあっても質問できない」「勉強が遅れてしまう不安」を

「新型コロナ流行語」ランキング

1位	3密/密です	124票
2位	ソーシャルディスタンス	55票
3位	アベノマスク	27票
	特になし	27票
5位	ステイホーム	22票
6位	うちで踊ろう	9票
7位	テレワーク/リモートワーク	5票
8位	パンデミック	4票
9位	自粛警察	3票
	医療崩壊	3票
	不要不急	1票
その他	ロックダウン	1票
	濃厚接触	1票
	アマビエ	1票

「3密」が流行語大賞?

「3密」が流行語大賞に選ばれた。結果は、全年合計で「3密/密です」が断トツの1位だった。2位は「ソーシャルディスタンス」、3位は「アベノマスク」だった。

今回の金高新聞はいつもと違い、取材に行けませんでしたが、次の金高新聞を製作する際までには新型コロナウイルスが収まって、取材に行ければ良いなと思います。

池村 拓登(2年3組) 前回と比べ大幅に担当する記事が増え大変でしたが、無事に終えることが出来ました。困難なことも多々ありましたが、無事に完成することができてよかったです。

中田 智大(3年3組) 前回と比べ大幅に担当する記事が増え大変でしたが、無事に終えることが出来ました。困難なことも多々ありましたが、無事に完成することができてよかったです。

1年生の皆さんへ 部員募集中!!



1年生の皆さんへ 部員募集中!!

1年生の皆さんへ 部員募集中!!

河村君(3年) 2年生で英検準1級合格

「大学中級程度」のレベルとされる英検準1級に、本校の河村真宏君(3年1組)が合格した。カナダからの留学生と親しくなったことをきっかけに英語学習に目覚めた河村君は、「将来はジャーナリストになりたい」と希望を語ってくれた。



校長から激励を受ける河村君(左)

3月19日に校長から激励を受けた河村君は、「留学生の数が非常に多かったが、資格取得をモチベーションにして頑張ることができた」と、達成感に満ちた表情で語った。

支援の輪広がる 本校が大阪にレインコート1000着寄付

新型コロナウイルスに対応する大阪府内の医療現場で防護服が不足していることを受け、本校は4月15日、大阪市に未使用のレインコート1000着を寄付した。



大阪市によると、新型コロナウイルスは、医療機関で使用する防護服の在庫が減っており、一部の医療従事者もいるという。本校は野外での生徒の活動に備え、未使用のレインコートを以前から大量に保管してあった。非常時に苦しむ医療機関の支援に少しでもつなげるよう、教職員は願いを込めて配送作業を行った。

OB・同窓会からも 物品寄贈 本校は現在までに、OBの端保誠二氏からフェイスシールド100セット、写真II、同窓会よりマスク4000枚、男子バスケットボール部OB会より消毒液20リットル

OB・同窓会からも 物品寄贈 本校は現在までに、OBの端保誠二氏からフェイスシールド100セット、写真II、同窓会よりマスク4000枚、男子バスケットボール部OB会より消毒液20リットル